



認知症があっても暮らしをもっとも希望を持って暮らせる社会へ

知って安心認知症

＼とうきょう認知症ナビへアクセス!!／

「認知症になっても認知症のある人と家族が地域で安心して暮らせるまちづくり」の推進を目的とする、東京都の公式サイトです。

主なコンテンツ

- パンフレット『知って安心認知症』
『自分でできる認知症の気づきチェックリスト』
- 認知症の基礎知識 ●東京都の研修・イベント
- 認知症に関する相談窓口
(東京都認知症疾患医療センター、
若年性認知症総合支援センターなど)
- 東京都の取組(会議資料・調査報告書・マニュアルなど)

<https://www.ninchishounavi.metro.tokyo.lg.jp/>

または、



知っていますか？ **新しい認知症観**

かつては「認知症になると何もわからなくなり、何もできなくなる」と考えられていました。

現在は「認知症になったら何もできなくなるのではない」「認知症になってからも一人ひとりが個人としてできることややりたいことがある」「住み慣れた地域で仲間たちとつながりながら希望を持って自分らしく暮らし続けることができる」と考えられています。

これを「**新しい認知症観**」と言います。

東京都は「新しい認知症観」の考え方にに基づき、様々な取組を進めていきます。



「自分でできる認知症の気づき チェックリスト」をやってみましょう!

チェックリストは、10問の簡単な質問に答えるだけで、ご自身が認知機能や社会生活に支障が出ているか、チェックできるものです。「ひょっとして認知症かな?」と気になり始めたら、二次元コードを読み取ってご自分でチェックしてみましょう。

チェック

1

財布や鍵など、物を置いた場所が
わからなくなることがありますか



ぜひ続きをやってみましょう!

